

平成27年度

袋井市森町広域行政組合会計
歳入歳出決算審査意見書

袋井市森町広域行政組合監査委員



袋広行組監第8号

平成28年8月17日

袋井市森町広域行政組合

管理者 袋井市長 原田英之様

袋井市森町広域行政組合

監査委員 原田達功

監査委員 戸塚文彦

平成27年度 袋井市森町広域行政組合会計歳入歳出決算審査の意見について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項を準用する同法第292条の規定により、審査に付された平成27年度袋井市森町広域行政組合会計歳入歳出決算及び附属書類を審査したので、次のとおり意見書を提出する。

平成27年度 袋井市森町広域行政組合会計歳入歳出決算審査意見書

目 次

	ページ
1 審査の対象 -----	1
2 審査の日 -----	1
3 審査の方法 -----	1
4 審査の結果 -----	1
5 決算の概要 -----	1
(1) 歳 入 -----	1
(2) 歳 出 -----	2
6 実質収支に関する調書 -----	2
7 財産に関する調書 -----	2
8 基金運用状況調書 -----	5
9 まとめ -----	5

(注)

文中及び各表中の金額等の記述は、次の要領による。

- 1 文中及び各表中で用いる金額は千円単位で表示し、単位未満の数値は原則として四捨五入とし、一部調整のため切り上げ又は切り捨てしたため、合計額等と数値が一致しない場合がある。
- 2 文中及び各表中で表示した比率は、百分率で小数点以下第2位を四捨五入した。
なお、「0.0」の表示は、「0.05」未満の数値について小数点以下第2位を四捨五入した結果である。
- 3 文中及び各表中で△表示は、対比又は比較等がマイナスとなった表示である。

平成27年度 袋井市森町広域行政組合会計歳入歳出決算審査意見書

1 審査の対象

平成27年度 袋井市森町広域行政組合会計歳入歳出決算

2 審査の日

平成28年7月14日

3 審査の方法

袋井市森町広域行政組合管理者から送付された決算書及び附属書類について、計数の確認を行うとともに帳票、証拠書類との照合点検をし、関係職員から内容を聴取し、審査を実施した。

4 審査の結果

審査に付された決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、各計数に誤りはなく、全体的に良好な事務の執行がなされているものと認めた。

5 決算の概要

(1) 歳入

(単位:千円、%)

区分 款	平成27年度					平成26年度 収入済額 (D)	増減額 (C)-(D)	前年度 対比 (C)/(D)
	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	執行率 (C)/(A)	構成比			
1 分担金及び 負担金	2,461,617	2,461,289	2,461,289	100.0	84.2	2,313,903	147,386	106.4
2 使用料及び 手数料	199,561	199,616	199,616	100.0	6.8	189,223	10,393	105.5
3 県支出金	10,684	10,684	10,684	100.0	0.4	7,735	2,949	138.1
4 財産収入	975	343	343	35.2	0.0	1,026	△ 683	33.4
5 繰入金	56,374	56,374	56,374	100.0	1.9	65,424	△ 9,050	86.2
6 繰越金	36,538	36,538	36,538	100.0	1.3	38,994	△ 2,456	93.7
7 諸収入	20,751	22,865	22,865	110.2	0.8	29,333	△ 6,468	77.9
8 組合債	135,100	134,100	134,100	99.3	4.6	131,800	2,300	101.7
国庫支出金	—	—	—	—	—	13,903	△ 13,903	皆減
合 計	2,921,600	2,921,809	2,921,809	100.0	100.0	2,791,341	130,468	104.7

歳入決算額は、予算現額2,921,600千円に対し、収入済額2,921,809千円であり、予算現額に対する収入済額の執行率は、100.0%(前年度100.1%)となっている。

収入済額を前年度と比較すると130,468千円(4.7%)の増加となった。

収入済額の構成比では、分担金及び負担金84.2%、使用料及び手数料6.8%の順となっている。

市町別分担金及び負担金調書

(単位:千円)

市町別	共通費分担金	衛生費分担金	消防費分担金	消防費負担金	合計
袋井市	32,169	988,832	881,228	38,208	1,940,437
森 町	7,129	218,665	280,882	14,176	520,852
合 計	39,298	1,207,497	1,162,110	52,384	2,461,289

(2) 歳 出

(単位:千円、%)

区分 款	平成27年度						平成26年度 支出済額 (E)	増減額 (B)-(E)	前年度 対比 (B)/(E)
	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (D)	執行率 (B)/(A)	構成比			
1 議会費	649	567	0	82	87.4	0.0	533	34	106.4
2 総務費	38,805	37,367	0	1,438	96.3	1.3	32,063	5,304	116.5
3 衛生費	1,035,624	1,017,506	0	18,118	98.3	35.9	1,007,666	9,840	101.0
4 消防費	1,339,916	1,284,633	38,337	16,946	95.9	45.3	1,226,548	58,085	104.7
5 公債費	496,378	496,375	0	3	100.0	17.5	487,993	8,382	101.7
6 予備費	10,228	0	0	10,228	0.0	0.0	0	0	—
合 計	2,921,600	2,836,448	38,337	46,815	97.1	100.0	2,754,803	81,645	103.0

歳出決算額は、予算現額2,921,600千円に対し、支出済額2,836,448千円、不用額46,815千円で予算現額に対する支出済額の執行率は、97.1%(前年度98.8%)となっている。

支出済額を前年度と比較すると81,645千円(3.0%)の増加となった。

支出済額の構成比では、消防費45.3%、衛生費35.9%、公債費17.5%の順となっている。

なお、翌年度への繰越額は38,337千円となっている。

6 実質収支に関する調書

平成27年度決算においては、歳入総額2,921,809千円、歳出総額2,836,448千円、歳入歳出差引額は85,361千円であるが、この額には翌年度へ繰り越すべき財源(繰越明許費繰越額)38,337千円が含まれているので、この額を差し引いた当年度実質収支額は47,024千円となっている。

7 財産に関する調書

(1) 公有財産

ア 土地及び建物

(単位:m²)

区 分	土地(地積)			建物(非木造延面積)		
	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度末 現在高	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度 末現在高
火葬施設	36,140.56	0.00	36,140.56	1,448.18	0.00	1,448.18
ごみ処理施設	74,386.33	0.00	74,386.33	7,796.88	0.00	7,796.88

下流水路管理道路	980.94	0.00	980.94	—	—	—
し尿処理施設	31,282.45	0.00	31,282.45	4,852.49	0.00	4,852.49
搬入路	2.81	0.00	2.81	—	—	—
袋井消防本部袋井消防署	—	—	—	1,214.55	0.00	1,214.55
袋井消防署浅羽分署	—	—	—	734.52	0.00	734.52
袋井消防署山梨分遣所	—	—	—	509.25	0.00	509.25
袋井消防署森分署	—	—	—	952.34	0.00	952.34
合計	142,793.09	0.00	142,793.09	17,508.21	0.00	17,508.21

イ 工作物

(単位: m²)

区 分		前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
ごみ処理施設調整池下流水路柵渠及び管理道路		1,265.00	0.00	1,265.00
消防訓練塔	A 塔	250.00	0.00	250.00
	B 塔	120.00	0.00	120.00
合計		1,635.00	0.00	1,635.00

(2) 物 品

ア 事務局

(単位: 台)

区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
軽四自動車	1	0	1

イ 施 設

(単位: 台)

区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
軽トラック	3	△ 1	2
ダンプカー	2	0	2
普通自動車	1	0	1
軽四自動車	1	0	1
フォークリフト	3	△ 1	2
ホイールローダー	1	0	1

ウ 消 防

区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
無線基地局	6 台	△ 6 1 台	1 台
可搬ポンプ	6 台	0 台	6 台
救急車	5 台	0 台	5 台
指令車	1 台	0 台	1 台
連絡車	3 台	0 台	3 台
査察車	1 台	0 台	1 台
広報車	1 台	0 台	1 台
指揮車	1 台	△ 1 1 台	1 台
指揮支援車	1 台	0 台	1 台
マイクロバス	1 台	0 台	1 台
消防ポンプ車	3 台	0 台	3 台
救助工作車	1 台	0 台	1 台
水槽付消防ポンプ車	4 台	△ 1 1 台	4 台
化学消防自動車	1 台	0 台	1 台
梯子付消防ポンプ車	1 台	0 台	1 台
水防車	1 台	0 台	1 台
水槽付消防ポンプ車(予備車)	0 台	1 台	1 台
救命ボート	4 艘	0 艘	4 艘
非常用電源装置	4 台	0 台	4 台
自動体外式除細動器	11 台	0 台	11 台
高度救急シミュレーター	1 式	0 式	1 式
エアータント	4 式	1 式	5 式

(3) 債 権 無 し

(4) 基 金

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中 増減額	決算年度末 現在額
財政調整基金	295,686	△ 6,414	289,272
消防職員退職手当基金	28,838	△ 3,345	25,493
合 計	324,524	△ 9,759	314,765

8 基金運用状況調書

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中増減額		決算年度 末現在額	備 考
		受入	払出		
財 政 調 整 基 金	295,686	26,586	33,000	289,272	新規積立額 26,272 利子積立額 314 基金取崩額 33,000
消防職員退職手当基金	28,838	20,029	23,374	25,493	新規積立額 20,000 利子積立額 29 基金取崩額 23,374

9 まとめ

以上が、平成27年度袋井市森町広域行政組合会計の決算審査の概要である。

中遠クリーンセンターについては、引き続き「中遠クリーンセンター管理運営モニタリング委員会」を定期的で開催し、長期包括的委託契約による運転管理が適正に行われているか確認されたい。

また、機械設備の更新・改修を計画的に実施し、施設の適正管理及び運営に努められたい。

中遠聖苑については、定期的な点検及び修繕を実施し、施設の老朽化対策を推進されたい。

袋井衛生センターについては、定期的な点検及び修繕を実施し、施設の老朽化対策を推進されたい。また、平成27年度から包括的民間委託が導入された。受託者と連携を密にし、引き続き適正に運転管理がされるよう努められたい。

消防業務については、新たな袋井消防庁舎を平成32年4月に開署予定であることから、計画的かつ着実に事業を進められたい。

なお、災害活動及び救助業務の充実のため、水槽付消防ポンプ自動車、指揮車を更新し、携帯型簡易無線機等の新規購入を行っている。引き続き、地域住民の安心・安全を守るため、計画的に災害活動及び救助活動の体制の整備・充実に努められたい。